



令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)

保存版

がん検診・特定健診のお知らせ



健康コラム

2人に1人はがんになる時代 がん検診を受けましょう

鶴見区の死因の第1位は「がん」

現在、日本人の2人に1人は一生のうちに何らかのがんにかかるといわれており、すべての人にとって身近な病気です。実は初期のがんには自覚症状がありません。そのため、症状が出てからの受診では遅いのです。がんが発見できる1センチの大きさになるまでには、10年から20年かかりますが、**1センチから2センチの大きさになるまでには、1年半しかかかりません。**そのため、**症状がなくても定期的にがん検診を受け、早期発見・早期治療することが重要**です！

あなたもこんな理由でがん検診を後回しにしていますか？

1 受ける時間がないから

長時間の拘束ではありません。数分や半日あれば受けることができます。

2 健康状態に自信があり、必要性を感じないから

がんには体力や健康とは関係なく罹患する可能性があります。

3 必要なときはいつでも医療機関を受診できるから

がんの初期症状は、気づくことができないものがほとんどです。がん検診を受けることで早期発見・早期治療につながります。

4 費用がかかり

経済的にも負担になるから

がん検診の費用の一部を公費で負担しているため、300円～1,500円程度で受診することができます。詳細については大阪市のホームページでご確認ください。

5 がんであることが怖いから

不安なまま放置すると、その間にがんは進行してしまいます。定期的ながん検診の受診をお願いします。



自分の大切なひとのために、自分の将来のために定期的ながん検診の受診を



乳がん検診を受けましょう！

令和6年度 大阪市乳がん検診デー

大阪市乳がん検診取扱医療機関で、日時指定で乳がん検診(マンモグラフィ)を受診できる「大阪市乳がん検診デー」を実施しています。予約受付等は各医療機関で行います。

対象 市内在住で、令和7年3月31日時点で40歳以上の女性

鶴見区内の乳がん検診デー取扱医療機関

本田病院 鶴見区鶴見4-1-30 ☎06-6939-6301

鶴見区以外の医療機関でも受診できます。

ほかの区の乳がん検診デー取扱医療機関についてはホームページでご確認ください。



▲ホームページはこちら

対象の方に、乳がん検診・子宮頸がん検診の【無料クーポン券】を送付します

4月1日時点で次の①～③に該当する女性を対象に、5月末頃から順次送付します。

①子宮頸がん検診 20歳の方

②乳がん検診 40歳の方

③万博開催を機に今年度は、国民健康保険被保険者の41～59歳の方にも乳がん検診の無料クーポン券を送付します。

問合せ がん検診専用電話 ☎06-6208-8250 FAX06-6202-6967

今日から始めよう！ブレストアウェアネス

ポイント

月に1回定期的に。月経終了後1週間たったころが目安です。閉経した方は月に1回覚えやすい日を決めてチェックしよう。

1.まず、見よう(明るい部屋でチェック)

◇上半身を鏡に映し、左右の状態を観察する(腕を上げたり下げたりする)。

●左右の乳房の形の変化や腫れの有無、皮膚のくぼみ・ひきつれ・ふくらみの有無、赤くただれていないか、乳首がへこんだり、乳首から異常な分泌液(血が混ざっている)は出ていないか。

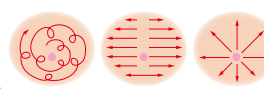
2.手で触れてチェック

●軽く圧迫して鎖骨から脇の下、乳房、乳首までしこりがないか丁寧にチェック。腕を上げた状態でもう一度チェック。入浴中、石鹸を泡立てて触れるとしこりがわかりやすくなります。



指をそろえて
指のはらで
触りましょう

乳房を触る方向



3.乳房に変化を感じたら、すみやかに医療機関へ相談しましょう

4.定期的に乳がん検診を受けましょう

子宮頸がん予防ワクチン接種のご案内

無料

対象者の方は、委託医療機関において子宮頸がん予防ワクチンを無料で3回接種できます。

対象 小学校6年生から高校1年生相当の女性 ※接種期限は高校1年生相当の3月31日

キャッチアップ接種対象者(ワクチンの接種を逃した方)

対象 平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性(その他にも要件あり)

※接種期限は令和7年3月31日

※接種に当たっては、有効性とリスクを理解したうえで受けてください

※詳しくはホームページをご覧ください

また、子宮頸がん予防ワクチンを自費で接種した方への費用の払い戻し(償還払い)の制度も始まっています。



▲ホームページはこちら